

仙台育英学園父母教師会 会報 Vol. 42

宮城野萩だより

宮城野萩だより 第42号 WEB版

編集・発行 令和5年3月31日

仙台育英学園父母教師会

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野2丁目4-1

Tel. 022-256-4141 Fax. 022-299-2408



卒業証書授与式を挙行

(仙台育英学園高等学校第75回、秀光コース第22期生、秀光中学校第25回)

**卒業生 1,105 名（高校 1,079 名、
秀光中 26 名）が学び舎を巣立つ**



▲仙台育英学園高等学校 全日課程卒業証書授与式《午後》
【フレックス・技能開発コース】

本年度の卒業証書授与式は来賓の皆様をお迎えし、卒業生、保護者、教職員が参加して実施されました。ここ2年は新型コロナウイルス感染症による制限もあり、来賓の皆様や保護者の皆様に参加して対面による開催はできませんでした。本年度は3年ぶりに通常の形で卒業式を開催することができましたことは大変喜ばしく思います。秀光中学校の卒業証書授与式には、在校生全員が式に参列し、卒業生の前途を祝福いたしました。

本学で学んだ卒業生一人一人の大きく成長した姿とこれからの新しいステージに向けて期待に胸を膨らませた姿に保護者の皆様も喜びと感動に溢れておりました。



▲仙台育英学園高等学校 全日制課程卒業証書授与式《午前》
【特別進学・外国語・英進進学・情報科学コース】



▲仙台育英学園高等学校 秀光コース第 22 期生 卒業証書授与式
【秀光コース】



▲秀光中学校 第 25 回生 卒業証書授与式

Topics 父母教師会 活動報告 2022

第43回宮城県私学振興大会

豊かな私学教育の振興 保護者負担の軽減

開催：令和4年10月26日（水）

会場：電力ホール



実に3年ぶりとなる宮城県私学振興大会が電力ホールで開催されました。3年ぶりの開催とあって、ほとんどの役員（保護者）の皆さんは、この大会を初めて運営する方々でした。本学園からは55名の役員、保護者、教職員の皆様方に参加いただきました。また、会全体の受付業務を担当いたしました。役員の皆様のご協力により大きな混乱もなく進めることができました。

大会のスローガン

「豊かな私学教育の振興と保護者負担の軽減」

- ― 東日本大震災により被災した学校及び生徒に対する十分な支援
- ― 私立小学校、中学校及び高等学校経常費の二分の一の助成の達成
- ― 私学に対する国庫補助制度の堅持及び充実強化
- ― 耐震化、老朽化及びコロナ禍、小エネ・脱炭素化における空調換気施設の整備などによる校舎等の新增改築事業に対する助成の拡充強化
- ― 授業料等減免制度の拡充

※大会では満場一致で採択されました5項目を宮城県や国に陳情・請願されております。

Topics

父母教師会 活動報告 2022

私学振興大会に参加して

私学学校一致団結で取り組む 姿に感動

父母教師会副会長 武田さん

令和4年10月26日に電力ホールにて「豊かな私学教育の振興と保護者負担の軽減のために」を大会スローガンに掲げ、第43回宮城県私学振興大会が開催されました。

大会を開催するにあたり宮城県内の私立学校の単位会会長・事務長・学校保護者連絡会の皆様が一堂に集まり合同会議がおこなわれました。

3年ぶりの開催となることもあり初めて運営に携わる方も多く、活発な意見交換や質問など皆様の意気込みを感じる会議となりました。

電力ホールでの打ち合わせでは、学校ごとに割り当てられた業務内容をよりスムーズに行えるよう学校の枠を超えて相談しあう姿に感銘を受けました。

仙台育英学園は一般受付の業務でしたが、受付が始まってみると受付以外の対応を行わなければならない場面もありましたが、皆さんそれぞれが自己判断で対応し、他校の担当者と協力しながら大会運営に携わる様子は大変素晴らしく、まさに宮城県私立学校が一丸となって取り組む姿は圧巻でした。会場内では各校の紹介動画に合わせてアピールが行われたほか、大会決議文の採択が行われ、県内の私立小、中、高等学校に在籍している2万人の総意を込めて決議文を宮城県知事にお渡ししました。

ご参加頂きました保護者の皆様、先生方、お手伝い頂きました保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



Topics

父母教師会 活動報告 2022

父母教師会 第2回役員会・感謝状贈呈式



去る12月3日、宮城野校舎ローズホールにおいて、第2回役員会を開催いたしました。この席上で本学園父母教師会の役員として3年間（秀光6年間）ご活躍いただきました皆様方に感謝状を贈呈いたしました。ここ2年は、新型コロナウイルス感染の拡大により、直接、役員の皆様に感謝状をお渡しすることができませんでした。感染状況も落ち着いてきたこともあり、直接、尾形茂樹父母教師会会長より感謝状をお渡し、感謝の意を表しました。

また役員会では、父母教師会事業の報告及び決算の中間報告を行いました。

《感謝状贈呈者》

監事	浅利	さん	幹事	板橋	さん
幹事	門脇	さん	幹事	小野寺	さん
幹事	佐藤	さん	幹事	鹿野	さん
幹事	中條	さん	幹事	島村	さん
幹事	庄子	さん	幹事	木村	さん
幹事	佐藤	さん	幹事	大沼	さん
幹事	原	さん	幹事	齋藤	さん
幹事	工藤	さん	幹事	志賀	さん
幹事	三宅	さん	幹事	菅原	さん
幹事	門脇	さん	幹事	高野	さん
幹事	松下	さん	幹事	木村	さん
幹事	浅野	さん	幹事	赤間	さん
幹事	早坂	さん			
幹事	石井	さん			

(敬称略)

Topics

父母教師会 活動報告 2022

父母教師会 感謝状贈呈式 《受賞者挨拶》

不確実な未来を生きる ためのコンパス

父母教師会 監事 浅利さん

娘が秀光中学校へ入学してからの6年間は、新型コロナウイルスによって大きく影響を受けた日々でした。しかしながら、この状況だからこそ、親子ともに気がついた事があります。それは社会的制約を理由に立ち止まるのではなく、どう判断し行動すべきか指針となるコンパスを持つ重要性です。

仙台育英学園では社会全体が感染症で止まる中、早々の方針決定によって、オンライン授業開始、また、対面授業開始時にはサーマルカメラ検温測定器導入など、ご対応の速さに驚きました。それは、単に安心だけでなく、生徒たちにとっても、判断が結果を生むことの体感につながったと考えます。

今後、子どもたちが生きる時代は、不確実な未来と言われています。しかし、仙台育英学園での生活を礎に、自らのコンパスを持ち、生き抜くチカラをもって社会に貢献できる、自信と誇りを持つ卒業生であって欲しいと願っております。また、私自身も、卒業生保護者のひとりとして学園を応援し続けたいと思います。

最後になりましたが、PTA 活動の機会をいただいたことに心より感謝申し上げ、仙台育英学園のさらなるご発展を祈念し、挨拶とさせていただきます。



Topics

父母教師会 活動報告 2022

【支部からの報告】

気仙沼支部

東和蛸雪校舎への想い

気仙沼支部 支部長 小野寺さん



気仙沼支部の皆様には支部活動に対し、ご理解とご協力いただき感謝申し上げます。

令和4年度の気仙沼支部の活動は、前年度の内に総会を実施して、支部長、総務部長などの役員を決めて活動しておりました。しかし支部活動は、ここ2年間は新型コロナウイルスの感染拡大により、活動の実施を見合わせている状況でした。今年度は、12月11日、午後5時より、栗原支部、気仙沼本吉支部の合同で教育研修会を東和蛸雪校舎において開催いたしました。教育研修会では、加藤雄彦理事長・校長先生より[東和蛸雪校舎への想い]と題しまして、大変貴重な講演をいただきました。

講演の中で、蛸雪校舎の使命と運営について、生徒と外国人留学生への想いなどをお話いただき、私たち保護者も改めて教育について考える良い研修の時間を過ごすことができました。講演の終了後は、それぞれの支部に分かれて支部総会を行いました。

新型コロナウイルスにより全てが例年と異なる形態で行事などを行いましたが、先生方の協力のもと、会員の皆様と顔を合わせることが出来、貴重な時間を過ごすことができました。

最後になりますが、加藤雄彦理事長、校長先生はじめ諸先生方、本当にありがとうございました。

Topics

父母教師会 活動報告 2022

【支部からの報告】

白石刈田支部

県内三支部合同教育研修会

白石・刈田支部長 大高さん



白石・刈田支部会員の皆様には、日頃より支部活動に対するご理解とご協力を頂いておりますことに心より感謝申し上げます。

今年度もコロナウイルスの感染状況を見ながらの活動となり、7月の総会開催は見送り、11月に懇談会と言う形で開催致しました。会員の皆様同士顔を合わせて学園生活や家庭での悩み、不安等の情報交換をすることが出来ました。

1月には3年ぶりに白石・刈田支部、柴田支部、角田・丸森支部の県南三支部合同研修会を開催致しました。加藤雄彦理事長・校長先生をお招きし「東和蛭雪校舎への想い」を演題にご講演頂きました。東和蛭雪校舎の開校の経緯や学園経営の理念など、直接理事長・校長先生から伺うことが出来、子供を通わせる親として仙台育英学園をこれまで以上に誇りに思えるような大変良い機会を頂きました。

また、当日は初の白河越えを果たした硬式野球部の夏の甲子園大会の深紅の大優勝旗と、選手や応援選手の英姿の写真の展示会を開催して頂き、地域の皆様にも楽しんで頂きました。

今後も子供達の学園生活が有意義なものになるよう支部活動に務めていきたいと思っております。白石刈田支部の活動にご協力よろしくお願い致します。

Topics

父母教師会 活動報告 2022

《支部活動報告》

<気仙沼本吉支部>

- ・ 12月11日（日） 気仙沼本吉支部教育研修会
（栗原支部と合同開催）
研修会終了後に支部総会（東和螢雪校舎）



<栗原支部>

- ・ 12月11日（日） 栗原支部教育研修会
（気仙沼本吉支部と合同開催）
研修会終了後に支部総会（東和螢雪校舎）



<登米支部>

- ・ 4月 書面決議総会
- ・ 7月25日（月） 役員会（登米学習センター）
- ・ 10月6日（木）・27日（木） 役員会
（登米学習センター）
- ・ 12月1日（木） 役員会（東和螢雪校舎）
- ・ 12月10日（土） 登米支部教育研修会 東和螢雪校舎
- ・ 3月28日（火） 役員会・監査会



<石巻支部>

- ・ 7月26日(火) 書面決議による総会を実施
- ・ 8月29日(月) 第1回役員会
(東松島コミュニティセンター)
- ・ 9月27日(火) 第2回役員会(石巻蛇田公民館)
- ・ 11月1日(火) 第3回役員会(石巻蛇田公民館)
- ・ 12月13日(火) 第4回役員会(石巻蛇田公民館)
- ・ 12月17日(土) ライオンフォーラム IN 石巻
(石巻グランドホテル)
- ・ 2月6日(月) 第5回(石巻蛇田公民館)



<柴田支部>

- ・ 8月27日(土) 柴田支部役員会(オーガ)
- ・ 10月15日(土) 柴田支部総会(オーガ)
- ・ 1月14日(土) 県南三支部合同教育研修会
(わたり温泉ホテル)



<白石刈田支部>

- ・ 11月5日(土) 支部懇談会
(蔵王町ふるさと文化会館ございんホール)
- ・ 1月14日(土) 県南三支部合同教育研修会
(わたり温泉ホテル)



<角田丸森支部>

- ・ 9月25日(日) 役員総会(角田市民センター会議室)
- ・ 10月11日(火) 懇親会：顔合わせ会
(角田市民センター会議室)
- ・ 1月14日(土) 県南三支部合同教育研修会
(わたり温泉ホテル)
- ・ 3月19日(日) 支部懇親会(仙南シンケンファクトリー)



Topics

父母教師会 活動報告 2022

硬式野球部 甲子園大会初優勝 企画展を観覧

夏の甲子園 優勝企画展

父母教師会柴田支部 前支部長 茂木さん



「優勝旗を展示します」

父母教師会事務局長の平塚先生からそのような連絡をいただいたのは、令和4年9月21日だったと思います。毎年、夏の甲子園の地区予選には全国で何千校も参加しますが、その頂点を極めたのが、子どもが通っていた学校であることに喜びとともに誇りも感じていましたので、このお知らせは私たち旧会員にとってもうれしいものでした。

令和5年1月14日の優勝企画展当日。私たち旧会員は企画展終了間際に着いてしまい関係者の皆様にご迷惑をかけしてしまいましたが、他に観覧者がいらっしゃらなかったので貸し切り状態になった会場で写真を撮りました。私は、子どもの頃よく読んだ野球漫画「ドカベン」で取り上げられていた優勝旗がこれか、という思いをもちながら写真を撮りました。

優勝旗の隣に目をやると1枚の写真がありました。それは、優勝の瞬間の写真でもなく、閉会式で甲子園球場を1周する写真でもなく、墨間のライン近くに足を揃えて立った一人の部員が、脱帽し両手を膝の裏側まで手を回し深々と頭を下げている写真でした。ジーンとききました。部員の皆さん、関係者の皆様の気持ちが伝わってきました。優勝企画展、本当にありがとうございました。

Report 学園行事&研修 2022

【STAND飲酒運転撲滅 仙台育英学園 &仙台フィルハーモニー管弦楽団】

Report-1 ジョイントコンサートを聴いて

未来に思いをつなげる

佐藤さん

このコンサートで最も感動したのはオーケストラ部との共演で行われたL・v・ベートーヴェンの交響曲第五番「運命」です。特に自分の中ではヴァイオリンの弦を指で弾くふわふわ、ほんわかしている音がとても好きでした。演奏は息ぴったりになり、静まる。その演奏は協調性そのもので、ひとつの大きな音がオーケストラ上空にできているように感じました。もう一つの理由は演奏者の努力から生まれてくる音楽に心がいっぱいになったからです。多様な奏法を用い、素早い演奏や優しくなめらかな音を作り出すなど、目の前で行われている演奏のレベルに隠れている努力は、本当に素晴らしいものだと感じました。今回、このコンサートを聴いて多くの情景が浮かんだり、自分に必要なことを考えたりしました。充実した時間でした。

またこのコンサートは「飲酒運転撲滅運動」の一環として行われています。このコンサートを継続して行っていくことにより事故で犠牲になった方や傷ついた方々の思いを忘れないとともに、飲酒運転の危険を長く訴えていくことにつながっていくと思います。このコンサートは仙台育英学園の飲酒運転撲滅への思いを表明するものであり、十七年前の事故に思いを寄せることにつながり、多くの人々の共感を得られるものになります。そのためこのコンサートは逃れられない過去を受け止め、未来に思いをつなげる、過去の経験は未来で活かされるものとなり、このコンサートはそれを伝えている意義があるものだと考えます。



Report

学園行事&研修 2022

【STAND飲酒運転撲滅 仙台育英学園 &仙台フィルハーモニー管弦楽団】

Report-2 ジョイントコンサートに参加して

共に音楽を創る素晴らしさと 感動を聴衆に

大田さん【オーケストラ部ヴァイオリン】

最も感動したのは「運命」の第二楽章の中盤から終盤にかけての最も盛り上がる部分、そして第三楽章のPからどんどん盛り上がって第四楽章に突入する部分です。

コンサートミストレスの神谷先生を始めとした仙フィルが創る音楽に没入し、共に創っていった空間は異世界のような感じがしました。全楽章を通し緊張感がありながらもコロナ感染や台風という運命に立ち向かい、四楽章ではついに打ち勝った、という喜びがあふれた瞬間でした。来年この行事が行われるにしても、この光景は一生忘れないと思います。目の前の神谷先生の動きを感じ、表現豊かに演奏できたのも素晴らしい経験でした。

今後は演奏技術を向上させることはもちろんですが、その先の「共に」音楽を創っていく素晴らしさや感動を聴衆に伝えられるような演奏ができるようになりたいです。



Report 学園行事&研修 2022

【育英祭】

Report-1 仙台育英獅子太鼓部

最高の演奏を披露

副部長 大槻さん

私たちは高校を入学してからコロナの影響で活動が減ってしまい、なかなか大勢の前で太鼓を発表する経験がありませんでした。育英祭では多くの方の前で、とても緊張しましたが、精一杯演奏できました。3年生にとって最後の演奏となる育英祭では、全員で最高の演奏を披露することができました。

私たちは、「獅子舞」「統一」「祭り」「三基」の4曲を披露させていただきました。「獅子舞」では、3年生が切れのある獅子の動きを披露し、3つの太鼓を一人で演奏する「三基」では、太鼓が倒れるというアクシデントがありましたが、力強い演奏をお見せすることができました。3年生の掌にできた無数のマメが、太鼓にかける情熱を表し、後輩たちの胸を打ちました。育英祭に全てを出し尽くした3年生の笑顔の表情は、1・2年生の目に焼き付き、新たな目標となりました。これで先輩方と一緒に育英祭に参加することが最後なのだと少し寂しく感じましたが最高の思い出となりました。先輩方から教えていただいたことをしっかり引き継いでいながら、これからも精進していきたいです。これからも獅子太鼓部をよろしくお願いします。



Report 学園行事&研修 2022

【育英祭】

Report-2 よさこい愛好会

笑顔で演舞を

よさこい愛好会 上田さん

よさこい愛好会は創部から10年の節目を迎え、私たち1年生がその10代目です。先輩方が代々作り上げてきたこのチームをよりよくするために日々練習に励んでいます。新型コロナウイルスによって、満足な練習ができないことや大会が中止になるなど、辛い思いもしてきましたが、育英祭での演舞を心の支えに準備を重ねてきました。

育英祭当日は前日までの雨も止み、2日間晴天の下での実施となりました。普段は1曲4分程度の演舞ですが、昨年より3曲連続約12分という長さに取り組んできました。体力的にも精神的にもとてもハードな内容ですが、私たちの発表を楽しみに足を運んでくれた友人や、保護者様、そして育英祭を最後に引退する2年生の先輩のためにも精一杯の笑顔で演舞することを意識しました。今までになく緊張をしましたが、発表を終えてみると観客の方々から大きな拍手をいただき達成感とともにさらに感動を与えたいという目標を持つことができました。

今後は、次年度の育英祭に向けて新曲にも挑戦したいと考えています。よさこい愛好会がこれからも魅力あるチームであるために、「変わらないために変わり続ける」をスローガンとして発展していきたいです。



Report 学園行事&研修 2022

【ハワイ研修（秀光コース2年）】

Report-1

様々な体験と驚きに溢れた研修

佐久間さん

私たち秀光コース2M1の計9名は、12月3日から約2週間ハワイ研修に参加してきました。日本の12月の鋭い寒さとは一転、空港を出た瞬間のやさしく暖かい風に海外に来ているということを実感させられました。

ハワイ研修で強く印象に残っていることは、やはり日本とは全く異なる文化や自然などです。海や山の綺麗で雄大な景色やカラフルな装飾がされている様々な店、日本では珍しい生物と植物の他、特に気候についてはバスや車での移動中によく虹を見ることができました。

ハワイの”Rainbow State”という愛称は知っていましたが、日本を遥かに上回る虹の数に驚かされました。また、現地の学校であるシークレットハーツアカデミーやジャパニーズカルチャーセンターにて日本文化に触れたり日本語を学んでいる生徒の皆さんと交流したりしたことも思い出に残っています。しかし、数回バスの時間や方向を間違えることもありました。無事に帰着くことはできたものの、体力的にも精神的にも疲れ果ててしまいました。このようなことも貴重な経験として記憶に留めておきたいと思います。

今回のハワイ研修は実に様々な体験とたくさんの楽しさと驚きに溢れた研修でした。



Report 学園行事&研修 2022

【ハワイ研修（外国語コース2年）】

Report-2

忘れられない濃い思い出

舩田さん

ハワイ研修は高校に入学してからずっと楽しみにしていたものの、感染症の影響で何度かの延期があり、この秋やっと実施することができました。待ち望んでいただけにたくさんの思い出ができたので、いくつか紹介します。

1つ目は、ハワイの人たちの温かさです。ホストファミリーをはじめとして、先生方、お店の人、すれ違った人など、ハワイの方たちの人柄に心が温まる場面が数多くありました。初めて会うのにも関わらず笑顔でフレンドリーに話しかけてくれることは日本では滅多にないので、とても嬉しかったです。

2つ目は、ハワイの自然についてです。ワイキキビーチは特に大きなビーチで人も多く、天気も良かったため海の青さが目立ちとてもきれいでした。また、ダイヤモンドヘッドを登った時は、頂上までとても陰しく長い道のりでしたが、ハワイの海街並みを見下ろせる頂上からの景色は、とても絶景でした。

3つ目は、ハワイと日本の関わりについてです。特にパールハーバーや日本文化センターを訪れたときに、日本とハワイの歴史や文化での強いつながりを感じました。戦争に始まったハワイと日本の歴史は、今なお人種や文化などの面で根強く残っているということを身をもって知ることができました。

何ヶ月も待ち望んでいたハワイ研修は約2週間であっという間に終わってしまいましたが、忘れられない濃い思い出をたくさんつくることができました。



Report 学園行事&研修 2022

【校外研修《京都研修》(特別進学コース2年)】

Report

過去と未来について 考えさせられた研修

鈴木さん

12月17日から4日間にわたって行われた京都での研修旅行。その間にはさまざまな学びがありましたが、中でも強く印象に残っていることが二つあります。

一つ目はお寺や神社の拝観です。今まで、歴史に関することは授業で得た知識としてしか知り得ませんでした。しかし、お寺や神社をはじめとしたたくさんの歴史的建造物を訪れることで、もともと持っていた知識からではなく、実際に触れた経験から知見を深めることができました。長く語り継がれてきた歴史の重み、それを作り上げた先人たちの努力に思いを馳せる良い機会になったと思います。

二つ目は同志社大学と立命館大学への往訪です。二つの大学の講師の方々からは、大学進学やその先を見据えた今後の課題について貴重なお話をいただきました。また、大学側の意見はとても興味深く、まだまだ先のことだと思っていた大学受験が近づいていることを改めて実感しました。

過去と未来について考えさせられたこの研修旅行では、過去の想いを礎に、今度は自分たちが未来を作るのだと気持ちを新たにすることができました。何か困難に突き当たっても、この研修旅行で学んだことを糧に乗り越えていきたいです



Report 学園行事&研修 2022

【スノースクール（秀光中1年）】

Report-1

新たな発見

阿部さん

今回のスノースクールで学んだことは二つあります。

一つ目は季節によって自然の見方が変わるということです。夏のグリーンスクールでトレッキングを行ったときに見た蔵王の自然は、緑が多く鮮やかですごいという言葉が頭に浮かびました。しかし、今回のスノーシュー体験で見た自然は、辺り一面が雪に囲まれていて、きらきら光っていました。降っている雪もダイヤモンドダストのように輝いていてすごくきれいだと思いました。そのため、季節によってこんなに見方や感じ方が変わるのだということを学びました。

二つ目は、いろいろな人とコミュニケーションをとりながら過ごせたということです。今回の活動では、スノーシューやスキー、そして夜の学習会とクラス関係なくいろいろな人とコミュニケーションをとりながら過ごす活動が多くありました。そのため、私はスノーシューでは声をかけながら歩いたり、スキーでは分からないところをグループの中で教え合ったりしながら滑ることができました。その他にも夜の学習会では班でそれぞれの意見を出し合いながら、レタスの水耕栽培の学習に取り組むことができました。

また、このような機会があるかは分かりませんが、もしありましたら今以上に、そしてまた新たな発見ができるように頑張りたいです。



Report 学園行事&研修 2022

【スノースクール（秀光中2年）】

Report-2

クラスメイトを思いやる

鈴木さん

私は今回のスノースクールで、クラスメイトを思いやる気持ちを大切にしながら取り組みました。スノースクールの前、普段は昼間しか一緒にいない人達と3日間ずっと同じ行動をするのは慣れていないため、すれ違いが起きてしまうのではないかと考えていました。

そのため私はクラスメイトや先生方と生活していくなかで、自分を優先しすぎないように心がけました。特に起床・就寝時には自分が積極的に行動し、スムーズに準備を進められるように気をつけました。しかし3日目、私の班で問題が見つかりました。

しかしその時、後でそのことを言えば良いと考え、先生に報告するのを後回しにしてしまったことを後悔しています。結局なかなか言い出せなかった自分たちまで、悔しく悲しい気持ちになったことを今でもよく覚えています。私はこの問題をきっかけに、周りをよく見て生活できるようになりました。例えば、スキー板をはずせずに困っていたり、バランスを崩してしまったりした人を見つけたら、自分がいち早く声をかけるなどです。

改めて私は今回のスノースクールを通し、自分を優先せずに、普段から周りをよく見て生活する能力を成長させることができました。



Report 部活動報告 2022

■秀光ボーイズ

秀光ボーイズ結成

秀光ボーイズ 監督 石垣 恭和

2005年、秀光中等教育学校軟式野球部が創部され、2010年から10年連続で全国大会に出場、2014年に宮城県勢として初めての全国制覇を成し遂げるなど、数多くの実績と伝統を築き上げてきた軟式野球部ですが、2022年4月新たに秀光中学校硬式野球クラブ（仙台育英学園秀光ボーイズ）を結成することになりました。

現在、学校の部活動が地域のクラブ活動へ移行するという動きもあり、部活動自体もますます減っていくと考えられます。そのような状況の中、早いうちに硬式野球のクラブチームへと移行したことは、将来を見据えた部活動のあり方を先取りした活動となり、良いスタートを切ることができました。また、秀光中野球部に入部していた生徒たちの多くは高等学校進学後に硬式野球をやりたいという生徒が多いため、中学生の段階から硬式野球を行える環境を作り、よりレベルの高い環境で練習や試合を行うことでスムーズに高校野球へ移行できるという考えもあり硬式のクラブチームを結成しました。

結成当初は多くの問題がありましたが、一つ一つ問題を解決し、無事に公益財団法人日本少年野球連盟（ボーイズリーグ）に加盟することができました。

「日本一からの招待」というスローガンのもと、応援されるチームを目指して、日々精進していきたいと思います。



Report 部活動報告 2022

■硬式野球部

仙台育英学園、東北の皆様と 勝ち取った甲子園初優勝

硬式野球部 佐藤さん

今年も選抜大会が甲子園球場で開催されている中ですが、昨年の夏の甲子園では東北勢初となる優勝を私たち仙台育英が成し遂げることができました。

たくさんのご支援・ご協力があり、硬式野球部の人間に限らず学校全体、そして東北のご声援をいただきました皆様で日本一になれたと強く感じています。

そのような私たちも新チームになった当初はそれぞれが違う方向を向いており、チームとは言い難い状況にありました。取り組みの成果も実らず、試合にも負け続け失敗ばかりだったことが一番印象に残っています。

それでも私達は諦めずに日本一になるために努力を積み重ねました。時には厳しい声をかけてぶつかり合ったことも多くありました。悔しい時も嬉しい時も共に過ごしてきた仲間と成し遂げた日本一は、この上ない価値があると思います。

しかし、いつまでも喜んではられません。私たちの人生はこれからが本番です。この優勝を糧に次のステージでも飛躍しなければなりません。優勝をゴールとせず何事にも意識を高く取り組んでいけるようにこれからも精進していきます。



Report

部活動報告 2022

■吹奏楽部

全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ「纏ふ」

「多難からの奇跡」

メンバー主将 佐藤 さん

第1回大会で初出場、初優勝でき、「初代王者」と呼ばれるようになった私たち。それまでは書道パフォーマンスの大会で全国大会など、ほど遠い夢の舞台でした。

そして迎えた第2回の大会。昨年度「初代王者」であっても今年の大会は一校の挑戦者。予選敗退だけは無いように頑張ろうとした矢先……。顧問の先生から「育英祭と予選日程が被った。」と連絡あり、「出場も出来ないかも。」と頭を過りました。しかし、先生方の配慮にて出場できるようになり、みんなで強い気持ちで挑むことができました。

10月8日(土)、予選を何とか通過することができ、令和5年1月に向けて練習を積むことができました。しかし、年明けすぐにメンバー1名が新型コロナに罹患。出発前日にさらにメンバー1名が体調不良にて、主要メンバー2名が急遽出場を辞退する事になりました。

大きい不安を抱えた中、付き添い予定の3年生の理解と協力を得て、急遽メンバー変更をし、岡山までの新幹線内では作戦会議をし、演技構成について話し合いをしました。岡山の宿舎に着いてから、最終調整などをしてなんとか本番を迎えました。しかし、演技中に使用する道具でのアクシデントもあり、「一難去って、また一難」の多難状態。「やはり、ダメな時は何をしてもダメなんだ。」と本当に悔しい思いが募りました。

そんな私たちでしたが…表彰式で「優勝校、仙台育英学園高等学校」と呼ばれ、メンバー全員、この奇跡の体験ができたこと。涙が溢れ止まりませんでした。

本当に多くの皆様のお蔭でしかありません。本当にありがとうございました。



Report 部活動報告 2022

■ラグビー部

第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会 (通称：花園)」に出場

花園の初戦敗退から学ぶ

ラグビー部 二上さん

私たちラグビー部は、大阪府で開催された「第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会(通称：花園)」に出場しました。

1回戦の相手は東海大静岡翔洋高等学校でした。

前半、互いに攻めあう展開となりましたが、先制点を取ってきた相手チームに対し、我々は敵陣深くまで攻め込みながら、ミスで好機を逸してしまい、思うようにボールを運ぶことができず、0-10で折り返しました。

後半、粘り強くボールを運び、3連続トライで逆転に成功しましたが、最後のワンプレーで逆転されてしまい、17-24で勝利を逃し、初戦敗退となりました。

この試合を通じて、全国レベルでも通用するプレーがあることを証明することができました。しかし、それ以上に、試合中のミスや不甲斐ないプレーが目立ち、自分たちの課題も浮き彫りになりました。今後は、それらを改善し、次の花園での活躍につなげていきたいと思います。

大会参加にあたり、理事長・校長先生をはじめとする学校関係者の皆さまにはたくさんのサポートをいただきました。心から感謝しています。ありがとうございました。今後は日々努力を継続し、個々、そしてチームを更なる高みへと進めて参ります。



Report 部活動報告 2022

■吹奏楽部

夏の甲子園（決勝戦）での応援演奏

応援の力のすばらしさ

吹奏楽部 部長 西城さん

夏の甲子園決勝戦、アルプススタンドにいた私たち吹奏楽部は試合開始前から緊張していました。決勝戦に向け応援が重なる度に部員全員の気持ちが高まっているのを実感しました。

決勝戦で演奏したキセキは、準決勝で聖光学院さんが演奏していて私たちも演奏したい、東北の思いを背負いたいと思ったのをきっかけに急遽決勝戦で演奏しました。楽譜もない中でしたが、滞在先で当時の3年生が中心となり楽譜を作成しました。

バス移動での歌合奏でしか練習が出来ず、本番で成功するか不安でしたが、聖光学院さんと応援してくれている方々の思いを背負い全力で演奏しました。なんとか曲として上手くいってほっとしました。キセキを演奏した後に岩崎選手がホームランを打ってくれてとても胸が熱くなったのを覚えています。

試合が終わりに近づくにつれて会場全体が相手チームの雰囲気のにまれていて応援の声が届かないのではと思いましたが、応援団全員が最後まで全力で応援することが出来たと思います。結果、東北勢初の優勝ができ、少しでもその後押しが出来たこと、歴史的瞬間に立ち会えたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

私たちはコロナ禍で活動が制限されることが特に多く、行き場のない熱意だけがずっとあり、苦しいことが沢山あった高校生活を送ってきました。甲子園優勝という最高の景色を見せて頂いた野球部さんには感謝しかありません。甲子園で演奏することが私たち吹奏楽部の青春の一つになりました。この甲子園大会を通して応援してくださる方々が沢山いることを実感し、応援の力の素晴らしさを改めて感じました。私たち吹奏楽部はこの経験を生かし、誰かの心に響く演奏を出来るよう日々努力していきます。



Report 仙台育英学園 この1年

2022年度をふりかえって 仙台育英学園 この一年

<4月>



◀高等学校入学式

- ・始業式・秀光中学校入学式（7日）
- ・高等学校入学式（8日）
- ・ILC入学（青森9日、宮城10日、沖縄14日）
- ・フレックス技能開発3年 研修旅行（14日・17日）
- ・授業参観、第1回教育懇談（23日）
- ・秀光生徒総会（28日）

<5月>



◀秀光スポーツチャレンジ

- ・秀光スポーツチャレンジ（20日）
- ・I-LION Day（22日）
- ・スプリングチャレンジ（特進19日、外国語26日）
- ・高校生徒総会（27日）
- ・父母教師会総会（28日）

<6月>



◀宮城県高校総体

- ・宮城県高校総体（4日～6日）
- ・仙台市中総体（11日～13日）
- ・秀光在卒懇（18日）
- ・1学期考査（27日～30日）
- ・防災避難訓練（30日）

Report

仙台育英学園 この1年

<7月>



◀東和蛸雪校舎開校式

- ・2学期開始（1日）
- ・東和蛸雪校舎での研修開始（5日）
- ・秀光中1年グリーンスクール（5日～7日）
- ・秀光中2年デザインワークショップ（4・5日、11～13日）
- ・秀光中3年研修旅行（19日～21日）
- ・サマーセミナー（20日～30日）
- ・東和蛸雪校舎開校式（22日）
- ・ライフル射撃部女子 インターハイ団体初優勝（28日）

<8月>



◀第104回全国高校野球選手権大会 初優勝

- ・特進ハイ研修①（20日～9/1日）
- ・授業開始（26日）
- ・PLAN 2000 I（29日～31日）・II（31～9/2）
- ・同窓会総会（27日）
- ・第104回全国高校野球選手権大会 初優勝

<9月>



◀I L C前期卒業式【ILC 宮城】

- ・PLAN 2000 I（5日～7日）・II（7日～9日）
- ・秀光中1年起業体験ワークショップ（14日・21日）
- ・秀光中1年農業体験（16日）
- ・I L C前期卒業式（青森16日、宮城17日、21日）
- ・2学期考査（26日～30日）

Report

仙台育英学園 この1年

<10月>



◀育英祭

- ・学園創立117周年記念日（1日）
- ・特別進学コース ハワイ研修①（1日～13日）
- ・第3学期開始（3日）
- ・育英祭（8日・9日）
- ・特別進学コース ハワイ研修②（15日～27日）
- ・秀光祭（22日）
- ・教育懇談会・面談週間（24日～11/8日）
- ・私学振興大会 父母教師会（役員受付担当）（26日）
- ・秀光秋季教育懇談会（29日）
- ・IBDP最終試験（27日～11/9日）

<11月>

- ・ワールドピースゲーム特別講話（19日）
- ・3学期考査（29日～12/2日）

<12月>

- ・創立者ご誕生140年（3日）
- ・父母教師会役員会・感謝状贈呈式（3日）
- ・秀光コース ハワイ研修（3日～15日）
- ・特進校外研修（17日～20日）
- ・冬期講習（20日～）

<1月>



◀全国高等学校書道パフォーマンス大会

- ・秀光中適性検査型入試・4教科型入試（5日）
- ・第2回全国高等学校書道パフォーマンス決勝大会
2年連続優勝（8日）
- ・第4学期開始（10日）
- ・特待・自己推薦等入学試験（11日）・合格発表（12日）
- ・大学入学共通テスト激励会（12日）
- ・外国語コース ハワイ研修（14日～26日）
- ・フォローアップ講座（17日～2/10日）
- ・秀光中PA入試（21日）
- ・英進進学・情報科学・技能開発コース ハワイ研修（28日～2/9日）
- ・入学試験A日程（31日）

Report

仙台育英学園 この1年

<2月>



◀ 秀光ファイナンスパーク体験学習

- ・ 入学試験B日程（2日）
- ・ 一般入試合格発表（6日）
- ・ 秀光ファイナンスパーク体験学習（14日）
- ・ 秀光中スノースクール（2年8日～10日、1年20日～22日）
- ・ 秀光コース卒業式（28日）

<3月>



◀ I L C 後期卒業式【ILC 青森】

- ・ 高校卒業式（1日）
- ・ 秀光中卒業式（3日）
- ・ I L C 後期卒業式（宮城8日、青森9日、沖縄11日）
- ・ 修了式（17日）
- ・ 第95回選抜高等学校野球大会出場（21日）